

## 「令和6年度 第1回市川市下水道事業審議会」での意見及び対応について

	審議会委員意見	対応内容
<b>経営戦略</b>	<p>グラフで示す「分流式下水道等に要する経費」の表現を「分流あり/なし」から「繰入あり/なし」に変更したほうがわかりやすい。</p>	<p><b>経営戦略 全体版 P.12～13</b>  <b>「第2章 将来の事業環境 3 使用料収入の予測」</b>                      ・グラフの表現を「繰入あり/なし」に修正</p>
	<p>現計画の収支予測について検証、評価していくと、令和2年度の策定時には、見込まれていなかったコロナの影響による誤差で説明できると考える。</p>	<p><b>経営戦略 概要版 2枚目 「9.現計画及び改定の評価」</b>                      ・現計画策定時予測できなかった新型コロナウイルスの流行による経営環境の変化により、目標としていた経費回収率100%を達成することができなかった旨を記載。  <b>経営戦略 全体版 P.30 「経営比較分析表 分析欄 1.経営の健全性・効率性について」</b>                      ・コロナの影響により、令和5年4月に実施した使用料改定の改定率を一部抑えた旨を記載している。</p>
	<p>W(ウォーター)PPPや広域化といった、新しい次に向けたものが記載されているほうが、経営戦略としての形式が整うと考える。</p>	<p><b>OWPPPについて</b>  <b>経営戦略 全体版 P.6 「第1章 事業概要 2 民間活力の活用等」</b>  <b>P.27 「第4章 投資・財政計画(収支計画) 3 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要」</b>                      ・導入可能性調査(導入可能性のあるPPP/PFI手法の選択等を比較検討)を実施する旨を記載。  <b>〇広域化について</b>  <b>経営戦略 全体版 P.16 「第3章 経営の基本方針」</b>  <b>P.27 「第4章 投資・財政計画(収支計画) 3 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要」</b>                      ・菅野終末処理場は将来的に廃止し、流域関連公共下水道(江戸川左岸終末処理場へ編入)との統合を見込んでいる旨を記載。</p>
	<p>新たに指標を追加したなど、現行と改定版との違いがわかるような比較表により、経緯をわかりやすくしてほしい。</p>	<p><b>〇ロードマップについて</b>  <b>経営戦略 全体版 P.26 「第4章 投資・財政計画(収支計画) 2 投資・財政計画(収支計画)策定に当たっての説明」</b>  <b>概要版 1枚目 「4.投資・財政計画 経費回収率の向上に向けたロードマップ」</b>                      ・新たな取組として、国の指針に基づく、令和7年度以降の補助金の要件であるロードマップを作成し記載。  <b>〇新旧対照表について</b>  <b>経営戦略 概要版 2枚目 「6.現計画と改定案の比較一覧」「7.投資計画の見直し」「8.財政計画の見直し」</b>                      ・現計画と改定内容が比較できるよう新旧対照表を作成。                      ・事業費は現計画と改定案を視覚的に比較できるようグラフを作成。</p>
<b>耐震対策</b>	<p>耐震対策として、行政は宅内配管の対策は出来ないと考えるが、アピールが必要ではないかと考える。</p>	<p>第2回審議会 次第2.その他 ①耐震対策で概要を説明。</p>
<b>浸水対策</b>	<p>浸水被害について、具体的にどの地域で何か所くらいという年度別の推移をお示しいただきたい、浸水被害は増えていない、あるいはこれだけ増えているが、対策は変わってないのだということが如実に理解できるための資料を提供願いたい。</p>	<p>第2回審議会 次第2.その他 ②浸水対策で概要を説明。</p>